

アルミニウム研究助成 平成30年度 成果報告会 プログラム

開催日時：平成31年3月1日（金） 10時30分 ～ 16時30分

開催場所：東京會館浜松町（JR浜松町駅隣接 世界貿易センタービル39階）

※ 発表15分 質疑応答5分

10:30～10:40	開会の挨拶	日本アルミニウム協会 参与	難波江元広
10:40～11:00	3次元積層造形用Al基粉末の複合化前処理法の開発	東北大学	Khasenova Renata
11:00～11:20	電磁力衝撃圧着を用いたアルミニウム合金と純チタンの異種金属接合とその接合界面組織	日本大学	渡邊満洋
11:20～11:40	成形限界応力を用いたアルミニウム合金の曲げ曲げ戻し破断予測	東京農工大学	関口千春
11:40～13:00	昼食・休憩		
13:00～13:20	超塑性変形によるアルミニウム合金の動的組織制御	物質・材料研究機構	増田紘士
13:20～13:40	結晶塑性と整合した巨視的塑性モデルの構築に関する基礎実験	静岡大学	吉田健吾
13:40～14:00	多軸鍛造法による超微細粒高強度アルミニウム合金の創成	豊橋技術科学大学	青葉知弥
14:00～14:20	休憩		
14:20～14:40	共晶反応を利用した新規耐熱アルミニウム鋳造合金の設計と凝固組織制御	名古屋大学	高田尚記
14:40～15:00	巨大ひずみ加工に伴う1%以上の鉄を含むアルミニウム合金の導電率の変化	金沢大学	宮嶋陽司
15:00～15:20	レーザ積層造形法を用いたアルミニウム系高熱伝導性複合材の開発	大阪産業技術研究所	木村貴広
15:20～15:40	休憩		
15:40～16:00	新規スラグフローテーション法を用いたアルミニウム高度リサイクルプロセスの開発	八戸工業高等専門学校	新井宏忠
16:00～16:20	高圧巨大ひずみ加工による高強度・高導電性アルミニウム合金の開発	九州大学大学院	増田高大
16:20～16:30	講評・閉会の挨拶	産学懇談会 議長	戸次 洋一郎
16:30～18:30	情報交換会（懇親会）		